

OSAKA SHIN-AI

愛友会会報 第20号 発行/大阪信愛女学院同窓会 大阪市城東区古市2-7-30



あしわけぶね

題字 故 田伏福男先生



理事長・学院長

シスター
縄田 諄子

ごあいさつ

愛友会の皆さま、お元気でございますでしょうか。お伺い申し上げます。今年で東日本大震災から4年がたちました。しかし、未だに苦しい生活を余儀なくされていらっしゃる方もおられます。心よりお見舞い申し上げます。

そんな中、大阪信愛女学院は、皆さま方の絶大なる後ろ盾を受けて、ついに130年を超える歩み続けることができました。心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。愛友会の皆さまには、毎年たくさんのお心を頂戴しながら、何一つ恩返しができいていないことを心苦しく思っております。今後は、150周年に向けて、関係者全員で邁進していく所存ですので、皆さま方の更なるご支援、ご協力と暖かいお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。

わたしは植え、アポロは水を注いだ。
しかし、成長させてくださったのは神さ
まです。
大切なのは、植えるものでも水を注ぐものでもなく、成長させてくださる神さ
まです。

—— コリント1, 3 ——

この聖書の言葉は、まさに大阪信愛女学院の姿を表現しているのではないでしょうか。過去、現在、そして未来へと多くの学院生が信愛女学院に集い学んでいます。そして、保護者、教職員、同窓生や卒業生、そして地域の方々など、多くの関係者の支えの中で命をもらい成長し続けておりますことは紛れもない事実で、素晴らしい

ことです。しかし、ほんとうに大切なことは、神さまの豊かな恵みの中で成長していく本人ではないでしょうか。私たちは、植えたり水を注いだりと、その手助けをするだけです。そして、その本人の成長を続ける無限なる資質を満たしているものが大阪信愛女学院なのではないかと思ひます。

さて、いよいよ大阪信愛女学院小学校の校舎建て替え工事が始まります。昭和37年竣工の53歳になる現校舎とお別れすることは、そこにたくさんの方の思い出があるだけに名残惜しさも感じています。しかし、その思い出を大阪信愛女学院のこれからの教育に活かして未来へつなげていくように、校舎も引き継いでいきたいと考えています。大きくなくてもいい、豪華でなくてもいい、でも、大阪信愛女小学校教育に耐えうる、優しさで温かさ、そして喜びがあふれる校舎を願っています。さらにその校舎から巣立っていく子どもたちが、信と愛の教育を人生の支えとし、社会の中で愛と奉仕の精神を持って活躍することを心より願っています。愛友会の皆さまには、重ねてお願いでございます。こんな思いの詰まった小学校校舎が完成いたしますよう、後方だけではなく、前方や左右からの更なるご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

大きな変革を日々迫られている現代社会です。しかし、大阪信愛女学院の教育において、変えることのできないものもたくさんございます。毎日の変革に柔軟に対応していく心と、変えてはならないものは絶対に変えない、そんな信念を持った心を同時に養いながら、教職員一丸となり学院生に水を注ぎ続けて参りたいと思ひます。どうか、愛友会の諸先輩方の暖かいお力添えと、力強いご協力をよろしくお願いいたします。

最後になりました。皆さまとご家族の上に神様の祝福がありますようお願いいたしますとともに、今一度、皆さまの日頃のご恩に心より御礼申し上げます。

中学校・高等学校
校長

柿山 節子

「あしわけぶね」のように

この度、同窓生の機関誌「あしわけぶね」に、同窓生の一人として、ご挨拶をさせていただきます。

前任の校長松尾誠先生が3年の任期を終えられて、校長職を退かれました。優秀な先生の後を、私が引き継ぐことになりましたが、同窓生の皆さま、シスター縄田理事長先生そして教職員の強力なご協力を頼りにいたしまして、この職を引き受けました次第でございます。

同窓生の私ができることは何かを常に問いつづけながら校長としての任務を果たしていきたいものと決意いたしております。これまで、信愛を率いてくださいました松尾先生本当にありがとうございました。松尾誠校長先生は、これからも大阪信愛女学院の屋台骨としてのお仕事をなさってください。

大阪信愛女学院を懸命に率いてこられました松尾校長先生の後を引き継ぐことは、非力な私が不安に思わざるを得ないのは当然のことでございます。にもかかわらず、同窓生として、大阪信愛の学びやで育まれたものとして、私の生涯をささげていきたいものとし心から神さまに祈っております。そして、神さまの助けをひたすら願ひ続けております。

大阪信愛女学院を愛する同窓生の皆さま、どうぞよろしくお願いいたします。

「あしわけぶね」は難波江の葦の生い茂っている水辺を分けて漕ぎ進む小舟のことですが、葦の生い茂ったような、進むのに困難な世の中にあって、小舟ではありますが、進むのをあきらめない、そんな気持ちで進んでいきたいものと存じます。

総会によせて

愛友会会長
實島 直美

(高校37期)

新緑の候、愛友会会員の皆様には、お健やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。

平素は愛友会の活動に深いご理解とご協力頂きありがとうございます。

今年度より、田中前会長の後を受けて会長を務めさせていただく事となりました。会員約3万人擁する愛友会、そして歴代会長が築かれた伝統と歴史を考えますとその責務の重さを痛感いたしますと共に身の引き締まる思いがいたします。微力ではございますが、会員のみなさまのあたたいご支援、ご協力を頂き役員一同協力し、頑張る所存でございますので、どうぞよろしくお願いいたします。

昨年は130周年記念ミサにはじまり、秋の文化祭でのバザーなど一年を通じて様々な行事に参加させて頂いたとき、昔と変わらぬ様子にとっても懐かしく、学生の皆さんの礼儀正しさにも感動しております。また、バザーの際には多くの方から、ご家庭での余剰品をお送りいただき、ありがとうございます。

本年度は「文化教室」を開催いたします。今流行りの「グルーデコ」でブローチにもなる、ネットクレス作りを楽しみます。久しぶりに母校を訪れていただくきっかけになればと存じます。

さて、5月には平成27年度の総会を開催の運びとなりましたので、ここにご案内申し上げます。今年は「太閤園」にお世話になり、一人でも多くの皆様にご参加いただけますよう、役員一同心を砕いております。また、三部の講演会には朝日放送アナウンサーの三代澤康司さんにお越しいただき、楽しいひと時をすごして頂ける事と思います。同窓会を兼ねお友達お誘い合わせの上、多数の方のご参加を心よりお待ちしております。

平成27年度 総会のお知らせ

場 所

太閤園 3F ダイヤモンドホール

(大阪市都島区網島町9-10 ☎06-6356-1110)

日 時

平成27年 5月24日 (日)

受 付 10時30分 開 会 11時

～総会次第～

第1部 11時～総会

第2部 11時45分～会食(和会席)

学校の状況及び来賓紹介

第3部 講演会 13時30分～14時30分

会 費

10,000円

締め切り

4月25日(土)までに同封の振込用紙でお申込み下さい。振込用紙の控えは当日参加券になりますので必ずお持ち下さい。

※当日はお車でのご参加はご遠慮下さい。
諸々のご都合によりお車で参加される方は、
飲酒は絶対にしないで下さい。

みよさわ やすし
講 師 三代澤 康司

略 歴

1960年大阪生まれ

大阪市立大学を卒業後1984年

朝日放送にアナウンサーとして入社

主に

テレビ、ラジオのバラエティー系情報系の番組を担当

おはよう朝日土曜日です

ワイドABC DE～すの司会を10年担当した後、現在はラジオ番組を担当

ドッキリハッキリ三代澤康司です、月曜から金曜まで朝9時から12時まで3時間生放送を担当

趣味は落語と最近はクラシック音楽に手を出し、大人のためのクラシック入門のコンサートを手がけている

常に元気なサラリーマンの鑑でいたいのがモットー

とても元気な55歳



Access

- JR 東西線大阪城北詰駅 (3号出入口) より徒歩 1分
- 京阪京橋駅 (片町口) より徒歩 7分
- 地下鉄長堀鶴見緑地線京橋駅 (2番出口) より徒歩 5分
- 市バス東野田停留所より徒歩 3分

平成26年度
愛友会バザー

「届けみんなの笑顔 幸せを充電しよう」のスローガンのもと私たちの母校文化祭が開催されました。愛友会バザーは2日目の9月28日(土)に参加致しました。

愛友会会員の皆様方からのお心づくしのご提供品のご協力ありがとうございました。たくさんのお客様方がいらつしやり好評販売することができました。又

今年度は新たな試みとして制服のご提供をお願いし「リサイクル制服販売」として制服も好評でした。次回もリサイクル制服を販売する予定です。どうぞよろしくお願い致します。(詳細はホームページにてお知らせさせていただきます)

皆さま、母校文化祭に遊びにいらつしやいませんか。愛友会バザーと共に私たちの後輩の高校生も元気一杯頑張っております。文化祭にご友人やご家族の皆さまとご来校され、「信愛」の昔話や楽しい時間を過ごしていられつしやる愛友会会員の皆さまのお姿や笑顔が私たちの活動の一番の喜びです。

今後共、愛友会の活動に「一層」のご理解とご協力をよろしくお願い致します。



平成26年度 総会の様子

風薫る5月、愛友会総会が開催されました。私はこの日、卒業以来初めて総会に参加させていただきました。といいますのは、今春から娘が、信愛女学院高等学校に入學させていただき信愛生となることが出来、入部したハンドベル部の演奏が総会で行われるとのことであった為、その目的もあり参加させていただいた次第です。

余談になりますが、私が信愛を訪れたのは総会より1年前の出来事です。娘の受験を迎えるにあたり、私自身も母校について考えるおりに触れることが出来ました。看護師というひとつの職業に携われてこれた基盤となるものが培われたという感謝の思いがありました。母の母校を一緒に見に行こう、と、娘と共にオープンキャンパスを訪れました。それが実に卒業以来初めての信愛でした。ひたむきな信愛生、熱心で丁寧な先生方、そこには、あるべき母校の姿が変わらずにあり、私達も信愛で学びたいという思いに駆られました。猛勉強の末に念願が叶い、信愛生となることが出来ました。

さて、総会はリフォームされたばかりの学院内食堂が会場でした。先に放送されたビデオアバターを繰返し観ては、信愛で学びたい思いはさせていた私にとっては夢の会場でした。お世話になった先生方との再会、また、初めてお会いし、同席した後輩の方とも、学生時代のなつかしい話や卒業後から現在に至る話等を交え、とても刺激をいただきました。当初の目的以上の素敵な時間を過ごすことが出来ました。

また、その際にお声を掛けていただき、愛友会の活動のお手伝いをさせていただく機会となりました。現在、愛友会の活動を通じ、また、娘と共に信愛ライフを楽しみ、充実した日々を過ごさせていただけに幸甚を感じ、感謝致しております。

今年の総会でも卒業生の皆様、素敵な時間を過ごしていただけることを願い、多数のご参加を心よりお待ちしております。



東京支部

長年東京に住んでいて初めて参加しましたとおっしゃる方、本当に多くさんの方にご参加頂き一諸出来ました事何よりの喜びでございます。学校の百三十周年にもご縁があった事を有がたい機会だと感謝しております。明治は遠くなりましたが女学校卒業十五回生井早様十六回生小野様のご努力によって愛友会東京支部も今日まで続いてまいりました。時代は変わりますが愛友会の人と人とのつながりの中で参加する人が一人でも増えます様私達も努力したいと思っております。



支部代表

春の文化教室のおさそい



写真はイメージです。
黒いリボンは付きません。
組合せ参考例になります

日時：平成27年6月6日（土）PM1:30～3:00

場所：大阪信愛女学院

参加費：2,500円（特別価格）当日お支払ください。

久しぶりに母校を訪れ、初夏の装いにぴったりのグルーデコでブローチにもなるネックレスを創りませんか？

もちろん、先生が分かりやすく教えて下さるので初めてでも大丈夫です。色は（ピンク・ホワイトグレー・ブラック）の中からお選びください。また、参加申込みはHPからか学院の愛友会担当者までお願いします。（06-6909-4391）

申込み締切は平成27年5月25日（月）まで。

定員30名（申込み先着順）

信愛グッズ

とても使いやすい信愛刺繍の入った信愛グッズが出来上がりました。値段は800円～1,500円になります。

5月の総会時や秋の文化祭バザーにて販売したいと思います。

また、制服のリサイクルも行っています。御不用になられた信愛の制服を提供いただきますようよろしくお願いします。

売上金は学院に寄付させて頂き、後輩達のために活用して頂きたいと思っています。



しんあい保育園

平成26年6月に開園しました。生後6ヶ月より入園していただけます。



「小西先生F組卒業50年クラス会」だより

小西先生が担任をされたF組の方よりお便りが届きました。卒業後50年のクラス会の集まりをおこなわれたそうです。小西先生より寄稿頂きましたので原文のまま掲載させて頂きます。

近況

私は高校10年、短大37年信愛でお世話になりました。先日、高校時代に担任をしたF組の卒業後50年のクラス会がありました。教え子たちも68歳になりましたが13人が出席し、懐かしく楽しい一日でした。





学院創立130周年 記念ミサ

平成26年5月24日(土)、大阪信愛女学院講堂におきまして幼稚園年長児から短大生と教職員が一堂に会し、学院創立130周年記念ミサが行われました。

当日は、愛友会からミサに参列させていただき卒業生となった今、同じ女性として当時フランスからシスター達が異国の地、日本、大阪で女性の教育を始める為には暗い社会の中で、幾多の苦勞と困難を乗り越えてキリスト教の教えのもとに信愛教育が受け継がれ、その中で学ばせていただいたことに改めて感謝し更なる成長をお祈りいたしました。

役員一覽

愛友会本部役員

相談役

大野 寿子 (高女33期)

副会長

加田 壽美江 (高女33期)

書記

田中 初野 (高女18期)

会計

實島 直美 (高女37期)

会計監査

山本 安美 (高女15期)

幹事

池田 幸子 (高女38期)

顧問

廣澤 美和子 (高女18期)

愛友会東京支部役員

相談役

丸野 美紀 (高女37期)

支部長

朝田 登美子 (高女18期)

副支部長

廣澤 美和子 (高女18期)

書記

池田 幸子 (高女38期)

会計

水嶋 喜子 (高女19期)

会計監査

橋本 幸子 (高女18期)

幹事

丸野 美紀 (高女37期)

愛友会ホームページ!

会員参加型ホームページ「bikita」開設!!

平成20年4月に愛友会ホームページをリニューアルしました。そこで、同窓会会員からの情報発信をご提供する場、そして会員相互の交流の場として会員参加型ホームページという形に一新致しました。参加にはID、パスワードの入力が必要となりますが、同封しております振込用紙に各会員様のID、パスワードを記載しておりますのでそちらをご入力下さい。



今後、同窓会の活動のお知らせや案内は勿論、更なる会員相互の交流の場として会員の皆様と共に成長させていきたいと存じます。

どうか、同窓会の更なる発展とホームページの充実のため、皆様にご登録いただきますようお願い申し上げます。



ホームページ閲覧は

<http://www.bikita.jp/>

よりアクセスしてください。

事務局からのお知らせ

○同期会やクラス会など開かれる機会がある場合は、母校の愛友会館でも同窓会が出来ますのでお問い合わせ下さい。又、宛名シール・案内ハガキなどのご用意も出来ますので、お気軽にご相談下さい。

また、愛友会の幹事会にも是非ご参加下さい。お待ちしております。

現住所・電話番号・氏名の変更がございましたら、同窓会事務局宛までお手数ですがお葉書・またはFAXにてご連絡下さい。

(個人情報の間違いを防止する為、お電話ではお受けできません)

大阪信愛女学院同窓会事務局

〒536-1858

大阪府大阪市城東区古市2-7-30

FAX (06) 6939-7161